



選手宣誓するスキー大回転少年女子の浦本真帆(手前左、第二高)と旗手を務めるアイスホッケー少年男子の今村元紀(開新高)
=16日、熊本市中央区

冬季国スポ結団式 県選手ら健闘誓う

熊本市

第79回国民スポーツ大会冬季大会に出場する熊本県選手団の結団式が16日、熊本市中央区の県防災センターであり、選手らが健闘を誓った。

スケート(26～30日)とアイスホッケー(2月1～5日)は岡山市など

で、スキー(2月13～16日)は秋田県鹿角市で行われる。熊本はスケートのショートトラックに7選手、アイスホッケーに24選手、スキーの大回転とクロスカントリースキーに8選手が出場する。

結団式ではスキー競技団長の辛木秀子・県スポーツ協会副会長が「県民の期待に応えるべく精いっぱい頑張りたい」と抱負を述べた。

アイスホッケー少年男子チーム主将の今村元紀(開新高)が県旗を掲げる中、スキー大回転少年女子に出場する浦本真帆(第二高)が「練習で培った技術と力を発揮し、最後まで諦めることなく挑戦し続ける」と宣誓した。(宮崎達也)

県選手団名簿

＝スケート・アイスホッケー競技＝

◇本部役員▽団長 西村浩二(県スポーツ協会専務理事)▽帯同ドクター 佐久間克彦(県スポーツ協会スポーツ医科学専門委員会委員)▽帯同トレーナー 日野邦彦(県スポーツ協会スポーツ医科学専門委員会委員)▽総務 本山幸憲(県体育保健課指導主事)

上



部